



さいせい



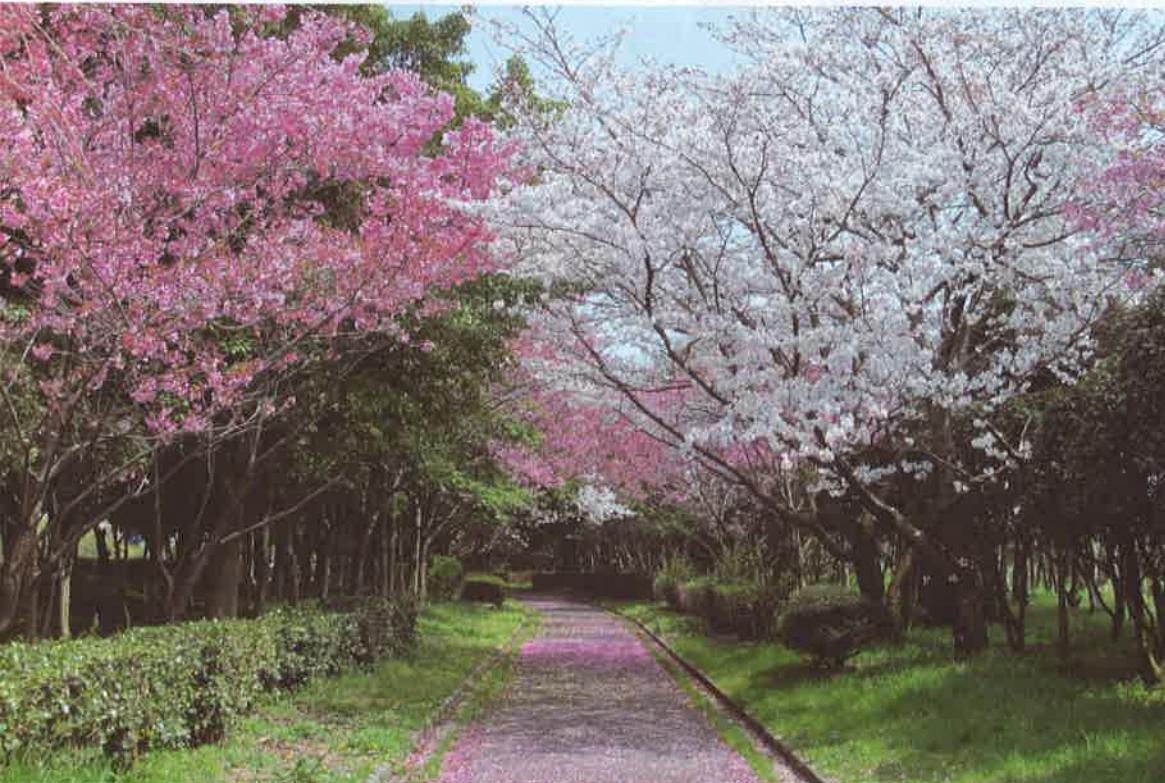
発行

済生会西条病院

2013年春号 第58号

西条市朔日市269-1

TEL(0897)55-5100



西条市ひうちの桜並木 撮影：名譽院長 常光 謙輔

ごあいさつ

センター長 植田 規史

診療費支払機が導入されました

災害医療合同訓練を実施しました

ニューフェイス

ピアノコンサートのご案内

ごあいさつ

センター長
植田 規史

センター長 植田 規史

昨年末に衆議院選挙が行われ、民主党への国民の失望感から自民党が政権に返り咲いて以来、第二次安倍内閣のもとアベノミクス（安倍ノミクス）と通称される一連の経済政策によって、2%のインフレ目標、円高の是正、無制限の量的緩和策が打ち出されています。この政策には、肯定論から批判論まで様々な反応が国際的にも巻き起こっていますが、日本の成長の促進とデフレ脱却を目指す日本政府の積極策の努力は、最近の経済界においては実りつつあるように見えます。ただ、アベノミクスにより財政悪化懸念が進めば最終的には日本は再び恶性インフレの不況に陥る可能性も指摘されています。一連の日本政府の政策の是非はともあれ、行楽地に目を移すと今年は桜が例年より早く咲き乱れ、西条周辺では4月の初めにはもう桜は散ってしまった感があります。開花の反応は季節の移り変わりにわずかでも変化していくのですが、少子高齢化社会の真っ只中に突き進んでゆく日本では、医療界において今年度はどんな状態に推移していくのか、懸念されるところです。

厚生労働省は「社会保障と税の一体改革」なるものに取り組んでいますが、我々には実態はまだ見えてきません。最近、都道府県別の平均寿命が発表されましたが、2010年の統計（都道府県別の平均寿命は5年ごとに算出されています）で、長らくトップを保ってきた沖縄県を抜いて長野県が一位になったそうです。全国平均では、男性79.6歳、女性は86.4歳で、女性においては愛媛県で全国一平均寿命が伸びたとのことです。社会情勢は刻々と変わっているのに、この国の医療を含む社会保障は改革が追いついていないのでしょうか？大変、心配なことです。

診療費支払機が導入されました

平成25年4月に診療費支払機が導入されました。

会計の待ち時間が短くなっています。また、現在準備中ではありますが、クレジットカードの使用も可能になります。ぜひご利用ください。

操作方法等について不明な点がございましたら、お気軽におスタッフまでお尋ねください。

～ 診療費支払機のご利用方法～

診察終了



基本票受付

「外来基本票」をお出しになり、「会計番号票」をお受け取りください。



待合ロビー

会計の準備が完了しますと、会計番号表示板に会計番号が表示されますので、診療費支払機までお進みください。



診療費支払機

1. 「会計番号票」のバーコードを読み取口にかざしてください。



2. 請求金額が画面に表示されます。
金額をお確かめのうえ、
「確認ボタン」を押してください。



3. 表示された金額を入金口から入れてください。



4. お釣、領収書、明細書をお受け取りください。



薬局(お薬がある方)

お薬番号表示板に番号が表示されますので、
領収書から「お薬引換券」を切り離して、お薬と
交換してください。



*診療の内容などによって、診療費支払機をご利用できない場合があります。ご了承ください。
診療支払機をご利用できる時間：平日 8:30～17:00 第1・第3土曜日 8:30～12:30

災害医療合同訓練を実施しました



平成25年3月9日、西条市救急業務懇話会主催の災害医療合同訓練が済生会西条病院と西条市消防本部との共催で実施されました。

今回は病院近くの交差点でバスと乗用車の多重衝突が発生し、多数の負傷者が発生したとの想定で病院東駐車場に事故現場を再現。訓練開始とともに救急隊が救急車や消防車両で駆けつけます。事故現場では負傷者役の職員を車内から救助する一方、救護所のテントが設営され、負傷者の収容場所を確保。口々に「痛い」「苦しい」「早く運んで!!」と連呼する負傷者役の職員。救急隊員は冷静に負傷者をトリアージタグで状態別に分け、緊急性の高い者から順に病院へと搬送しなくてはなりません。訓練とはいえ40名以上の負傷者がいます。救急車や消防車両が駐車場から病院正面玄関へ次々と向かいます。赤色灯が回転し玄関へ滑り込む救急車。ストレッチャーで運び込まれる負傷者。玄関を入ると医師と看護師がトリアージのために待機しています。医師はすばやくトリアージタグの色を確認し再度トリアージします。

トリアージとは、突発的な大事故や災害で多数の負傷者が発生した場合、限られたスタッフや設備、医療資源を最大限有効に活用するための方法です。患者を状態に応じて『赤色』(緊急に治療が必要)、『黄色』(治療が必要)、『緑色』(軽症)、『黒色』(死亡)に区別し、緊急性の高い患者さんから治療します。色の違う患

者さんが混ざると混乱するので、院内にはタッグの色毎に待機エリアを設定。歩いて移動できる緑色の患者さんは玄関口から一番遠いリハビリテーション科へ。緊急性の高い赤色の患者さんは高度な治療が出来る救急センターへ運ばれていきます。

救急隊員と医療関係者。両者の連携による今回の合同訓練は西条市では初めての試みでしたが、トラブルもなく無事終了しました。今回の訓練は事故を想定したものでしたが台風や水害、来るべき東南海地震に備え、訓練による経験の積み重ねと連携機関との情報共有がとても重要であると実感した訓練でした。



済生会
老人保健施設

いしづち苑 開設20周年記念

東日本大震災復興支援

ピアノコンサート



ピアノ
遠藤郁子

IKUKO ENDO
東京都出身。

世界の巨匠から「偉大なピアノの才能」
「日本を代表するショパン弾き」と賞賛される。
また、その演奏は聞く者の心を癒すことから
音靈（おとだま）のピアニストと称され、
演奏を通じて社会的なボランティア活動にも
携わっている。

語り
渡邊あゆみ

AYUMI WATANABE

NHKアナウンサー。『歴史秘話ヒストリア』ほか多数の番組に出演。



朗読文：酒井邦子 作

おとだま

音靈のピアニストと、至高の語り。 奇跡のコラボレーション！

2013年6月29日土曜日 開場 18:00 開演 18:30

西条市総合文化会館 大ホール 入場料 前売り：1,000円（当日：1,500円）

※駐車場に限りがあります。自家用車でのご来場はお控え下さい。

※高校生以下 無料

チケット・お問い合わせ：済生会老人保健施設 いしづち苑 0897-53-1155 西条市総合文化会館 0897-53-5500

主催 済生会老人保健施設 いしづち苑、西条市総合文化会館

済生会西条病院の売店でもチケットの販売をしております。